中学校に入学されるみなさんへ

今日、中学校へ入学されるみなさん、おめでとう！

希望にあふれる元気なお顔が見れず、残念ですが、お祝いの言葉をおくります。

春になり、暖かい風と共に、草花やサクラが咲き、山は新緑におおわれ大きくふくらんで見えます。自然の力の不思議さ、大きさを感じますね。

今、世界中で人間が初めて出会うウィルス、新型コロナウィルスが猛威（もうい）を振るい、大切な家族や友人が病気になっています。そこで世界がひとつになり、私たちはどうすれば一番大切な命（いのち）を守れるか、その方法の開発に力を注いでいます。きっと、感せんを防止し、病気に打ち勝つでしょう。

しかし、世界にはさまざまな問題が山積みされ、地球にとっても　放っておけないと、未来のために世界中の人が集まり、２０３０年までに解決する目標をたてました。ずいぶんと先のことに思いますか？

いいえ、２０３０年には、君たちが大人になって社会の中心で活やくしているはずです。その未来は私たち・君たちの生活と深くつながっています。

ヘレンケラーさんは、『**世界は苦しいことで、いっぱいだけど、それに打ち勝つことであふれている**』と言っています。
そして**未来の始まりは今日であって、明日から始まるのではない**のですね。

中学生の君たち一人ひとりに、考える力、活動する力が育ちます。

みなさんにとって大切な命を守り、豊かで幸せな未来をつくるため、何ができるか時間をかけて考えていきましょう。

結びに、お子様の晴れの姿を前に、愛情をもって子どもたちを育んでおられる　ご家族の皆様に心よりお祝い申し上げます。本日、新型コロナウィルス感染拡大の中、素晴らしい入学式が挙行できましたこと、子どもたちをはじめ皆様に感謝申し上げ祝辞といたします。

令和２年４月６日　　阪南市長　**水野　謙二**